

## 第6次総合計画策定に係る【南部】地区懇談会 会議録

### 開催日・出席者等

---

開催日時 令和2年8月4日（火） 19時00分から20時20分まで  
場 所 ほなみふれあいセンター 軽運動室  
出席者 竹節町長、農林課長、教育次長、総務課長、企画係長、企画係員

### 会議事項・懇談内容

---

- 1 開会（農林課長）
- 2 挨拶（竹節町長）
- 3 第6次山ノ内町総合計画について（企画係員）

#### 懇 談

- 【発言】 懇談会参加者意見  
【回答】 役場出席者意見

#### 【懇談会座長】

人口減少に対する皆さんのお考えをいただければ大変有難いですが、それ以外にも、身の回りでお困りになっていることですか、こんなことをすれば地域はもっと良くなるのか、普段お考えになっていることがありましたらご意見をいただければと思う。資料に対する質問でも結構ですので、挙手いただきご自由に発言いただきたい。

農政関係のことで少しお話すると、去年の台風や今年に入って遅霜があったり、7月の頭くらいまで寒いけれども雨が全然降らないということがあった。と思ったら7月に入った途端に雨が降り続け、全然梅雨が明けずに日照不足が続き、明けてみたら急に暑くなるという感じで、異常気象は人間の力ではかなわないと思っているところ。新型コロナの影響が農業関係では、これからどんな影響がでるかかわからないが、これに立ち向かうのは人それぞれの気持ちだと思う。気持ちで乗り切っていくしかないと思っているが、皆さんが思っていることはお聞かせいただかないと全然わからない。これから第6次総合計画を作っていくにあたって、皆さんのお気持ちをぜひお聞かせいただきたいということで、このような懇談会を開いている次第なので、思っていることで構いませんので、ご発言いただければと思う。

#### 【発言1】

資料2ページに見直し時期の到来が来たから総合計画をつくと書いてありますが、現行の第5次山ノ内総合計画の実績というのはホームページ等どこかにお示しているか。

### 【回答 1】

第 6 次総合計画をつくるにあたり、まず行ったことはアンケート調査、第 5 次総合計画基本計画の各分野の評価です。第 5 次計画の各施策目標に対して現況はどうか、達成度は何%であるか、全体の施策の目標に対する評価を行っている。資料が膨大になるので本日は省略させていただいたが、町のホームページには全項目を公開している。まずは前回の反省、見直しか継続か新規で何が必要かを検討するとともに、並行して皆様のご意見をいただいているところ。

### 【発言 2】

人口のことだが、資料 5 ページのところ、1995 年に人口が 17,477 人いて、15 歳未満が 15.1%ということで計算すると 2,639 人。それを 0 歳～14 歳の 15 年で割ると 1 年あたり 176 人。2020 年に 8.4%ということで、1995 年の 15%の半分にはなっていないなとグラフ的には見えてしまうが、量的に見ると、人口 12,148 人の 8.4%というと 1,020 人。1,020 人と 2,639 人を比べると 38.6%で、半分以下になってしまっている。1,020 人を 15 年で割ると 1 年間で 68 人だから 1 週間に 1 人生まれているというのがこの 15 年間であって、そういう状況で 5 年 10 年後どんな風に子どもの数が減っていくのか考えると、グラフの比率的にはこういうことだが、実際の人数でいくとグラフ以上に危機感があり、非常に人数が少ないのが現実かと思うが、どうか。

### 【回答 2】

山ノ内町の人口は年間 200 人ずつくらい減っているというのが現実の数字。

この減っている出生数をどうにかしていきたいと考えているが、逆に質問させていただければ、例えば子どもが増えるのがいいのか、人が町外に出ないのがいいのか、人を町内に呼ぶのがいいのかという選択肢があったときに、どのようにお考えか。

### 【発言 2-2】

増やす方法はちょっと想像がつかないが、現状の数字があって、6 年後小学校の新入生が何人いるのかなと思った。その子が中学生になり 20 歳になり、町に戻り就職するとなると、今現在で 20 年後の人数が分かってしまう。%や比率ではなく。そう考えると恐怖感しかないと感じている。

### 【回答 2-2】

関連があるかはわからないが、令和 2 年度現在で山ノ内町の小学生の全校児童数 490 数名です。中学校が 250 数名ということで、町内の全小中学生の計で 670 名前後。ご意見があったとおり、平成 31 年度・令和元年度の出生数ということから考えると、月に 4 から多くて 6 名という現状と計算されます。

【回答 2-2-2】

資料がないので数字を正確にお答えできないが、記憶している中で若干補足させていただく。自然増減、出生数と死亡数の差が近年では150人を超えている。生まれる数が50人前後に対して亡くなる数が200人前後と、単純に自然増減でいくと150人ほど毎年減少している。社会増減、転出と転入の差が50~100くらいの間で減少を続けているので、出生数と死亡数の差である自然減の方がかなり大きい状況。転出転入の数を仮に抑えたとしても、出生数が増えないと、単純に自然的な減少で150人くらいは毎年続いていってしまうということになるので、転出転入の差を0にしても、出生数を増やさないとどう考えても人口の減少は食い止められないというのが、現状での分析。

【発言 2-3】

人口減少に関しては現状を理解した。

次に、平成7年の65歳以上の方が21.4%で3,740人。令和2年に40.6%で4,932人、65歳以上が増えているということで、この比率と実数についてはそんなに変わってないということに理解している。一番は子どもで、1,020人を15年で割れば68人しかいないのが現実で、670人が小中学生ということなので、350人くらいが保育園児など、それ以外の子どもということになると思うが、いずれにしろ1学年60人くらいしかいない現状で、町や村の行事なりを全部やっていかなければならないのが今年生まれた20~25年後の人たちだと思うので、それを考えると難しいなと思います。

【回答 2-3】

ご意見のとおりで、年少人口について、割合としては半分になっていないように見えるが、実数としては半数以下に減っているというのが現状。これから10年後を見ながら、この状況にどう立ち向かっていくかということになるが、何か一つの事柄を対策しても何とかなるという状況ではないと考えている。出生率は山ノ内町1.35と説明したが、国が調べた希望出生数、全ての希望が叶った場合子どもがどのくらい欲しいかというアンケートを取ったところ、1.84と言われている。結婚されていない方も含めて、夫婦で2人くらいは子どもが欲しいと思っているのが日本の若者の実情。少なくともそこまでは出生率を上げなくてはいけないと思っている。結婚したい方に出会いの場を提供したり、2人目が欲しいけど経済的に負担と思う所を少しでも緩和したり、山ノ内町なら結婚して生活できるかなとか、2人目産んでもいいかなと思えるような施策を進めていくことが重要だと思う。それは、役場で言えば1つの係や課で解決する問題ではないと認識しており、出生数についてはそのようなところを考えている。

子どもの数でいうと、現状は1学年50~60人しかいないが、移住定住を進めていく中で、お子さんをお持ちの方が町内に引っ越してくるということも考えられる。実際、地域おこし協力隊の方もお子さんを連れて山ノ内町に移住されているので、十分想定されることだと認識している。

高齢化率だが、ご意見のとおり平成22年から令和2年にかけて割合も実数も増えている。要因としては、団塊世代は人口数が多いので、その方たちが65歳を超えた時に高齢人口割

合が一気に増えてしまうということ。日本中がそうになっているが、本町としても問題となっている。そういった高齢者の方がこれからも元気に歳をとって、地域活動に十分参加していただく、そういうような地域づくりが必要だと考えている。

**【質問 2-4】**

グラフだが、動向的に見るのであれば5歳ずつ区切って作ったほうが、毎年20代が減っているとか分かりやすいと思うが。

**【回答 2-4】**

現状は全体の総量としてお示ししている。これから山ノ内町の第2期人口ビジョンということで人口減少に特化したものを総合計画に合わせて進めていくが、そちらでは詳細に5歳ごとのグラフを示しながら、細かく検証していくということになっている。

ホームページでも公開していくので、ぜひご覧いただければと思う。

**【質問 3】**

25歳と23歳の息子がいるが、次男は現在長野市に住んでいて、長男は今は実家にいるが来年長野市に出る。私は育成会で呼ばれたが、こういう話し合いの場に息子たちのような世代が出てくるような計画を立てないと。ホームページでやりますなんて言われても、息子たちは山ノ内町のホームページなんて見ていない。今日参加している人達はこれからも町に住んでいくような人たち。出生率を上げると言っているが、若い人たちが山ノ内町に残っていれば、100人残って1人しか産まなくても100人子どもが産まれるが、50人しか残らなければ2人産んでも100人しか産まれない。私は今回こういう計画があること自体を初めて知ったし、息子たちは知らない。今回のコロナの関係でも、息子は中野に勤めているが、例えば中野市ではションションもあつと言う間に中止が決まったが、山ノ内町は発表がかなり遅かったと思う。そういうのを見ていると、町のことに興味のない息子でさえも「山ノ内でコロナの人が出たのに、なんでまだ発表しないの」と町に対する疑問も出てきた。こういう席に若い人たちが来ないと、役場の人たちが人口減少問題に取り組んでいるということが伝わらないと思うし、親と生活していかないと経済力がない人は実家に残っているだろうし、残っていたとしても結婚できないだろうし、いずれ同居より別居がいいとなると中野市のほうが安いアパートもあるし…となってしまうと思う。

山ノ内町が計画を新しくしてやっていこうと思っているなら、婚活や子育ての支援も大切だと思うが、まず若い人たちがここに残るためには、こういう計画を知ってもらって、その人たちの意見を聞くことが必要ではないか。今日だって、結婚して年齢が過ぎた人たちが南部でこれしか集まってないわけですよ。もう少し発信の場所を変えてみるのもひとつの手かと思うが。

**【回答 3】**

確かに若い人がお集まりいただける懇談会形式みたいなものが必要と感じている。子育て世代ということで、5つの保育園の保護者については各保育園でご意見を聞いておりま

すし、PTAには個々に連絡をさせていただいて、5つの会場の懇談会にぜひご参加いただきたいということもやっている。

ただ、ご意見いただいた20代の方たち、学校を卒業するかしないかという方たちへの機会というのは今回特別には設けていない。そういう意味では、今のご意見を今回の中に取り入れていないのが残念だと思っているが、もし若い人たちで山ノ内町のまちづくりに興味をお持ちいただける方に、こういう集会でなくても町で意見募集を致しますので、ぜひ積極的にそういった機会を利用して発言いただければと思います。今後の検討材料にさせていただきます。

#### 【質問4】

先日ラジオ番組の投稿で、ある若い夫婦のところに地域のおじさんが来て、村の役をやって欲しいと言われたと。今これを引き受けないと後ででかい役がいくぞと言われたと。投稿された方からすると、非常に脅威的で圧力的な要請でかなり憤慨して投稿された様子だった。

私も含めて、今日来ているのはおじさんばかりで、おじさんばかりのところに、将来どうするのかと言っても…役場の皆さんが一生懸命計画してくださっていることは十分承知しているし、敬意は表するんだけど、じいさんたちが若い人たちのことを考えてもね、若い人たちは考え方が違うんでね。一生懸命何かしてあげようという努力は大事だけれども、若い人たちが何を考えているんだろうなと思うわけだ。実際に若い人たちが山ノ内町に住みたくなるのか、それとも、じいさんたちに脅かされながら役をやらされるような地域に居たくなくなって中野とかに出てってしまうのか、そういう現状が実際にあるので。私も含めて今日は義務的に来ている方もたくさんいると思っているが、そこがまず問題だと思う。発言や提言しようという意欲が湧かない。一生懸命町のことを考えているけれども、将来子どもを育てていく人たちから、もっとこういう町にしてほしいという要望を聞いていかないと、おじさんたちばかりが集まって頭を悩ませても、若い人たちが考えていることは次元が違うんだと思う。中野のアパートに住む方がずっと生活が楽。懇談会をする中で、若い人たちがこの町に住んでよかったなとなるような意見を聴取するところからやっていかないと、一生懸命おじさんたちがやっていっても、若い人たちのためになっているのかどうか、疑問に感じる。検討お願いします。

#### 【回答4】

確かに今回の懇談会にお集まりいただいた方の顔ぶれをみますと、区の役員さんたちが多く出席されているというのはわかっている。ただ、これまで山ノ内町に住んでこられた中での経験値がありますので、その経験の中でお話いただくことも重要なことだと思っている。ご意見いただいた若い人たちに対する懇談会ですが、ある程度時間的には余裕がありますので、検討させていただきたいと思う。たとえばある程度年齢を区切らせていただいて、何歳～何歳くらいの方に対する懇談会といったことも開催する必要があるのかなど、ご意見をお聞きして感じておりますので、検討させていただいて、できる限り意見に沿った方向へ持っていけるようにしたいと思いますので、ご理解いただきたい。

【回答4－2】

先ほど町の課題という部分で、郷土愛というお話をさせていただきました。私は18歳まで山ノ内に居て、32歳まで大阪で働いていて、町に戻ってきた。山ノ内に愛着と言われると、どうということもなかったが、親に育ててもらった恩はあった。そういう気持ちを持って子どもが育つように、山ノ内町で育ててもらったと将来思えるように、家庭の中でそういった意識を醸成できるような協力をお願いしたいと思っている。個人的な意見になってしまうが、そういうことで戻ってこようと私は思ったので、そういう気持ちの部分も必要かと思しますので、子育てに関してお願いしたい。

4 その他

SUGUメール登録のお願い（総務課長）

- ▶ 質疑等特になし

5 閉会（農林課長）

以上